

注射の準備

- 1 本品をしっかり持ち、ノルディトロピン ノルディフレックス注の本体を「カチッ」と音がするまで引っ張ります。

本品の中に注射針が隠れた状態になります。

投与量の設定

ノルディトロピン ノルディフレックス注のダイヤル表示が「0.0」であることを確認します。

- 1 注射するmg数を設定します。ダイヤルを回し、注射する量に合わせます。



-
- !** ・ 回しすぎた場合は逆に回してください。
・ このとき、注入ボタンを押さないでください。注入ボタンを押すと針先から液が出てしまいます。
・ 残量目盛ではおよその量しかわかりません。注射する量をはかる目的で使用しないでください。

1



注射

注射手技については、主治医の指示に従ってください。

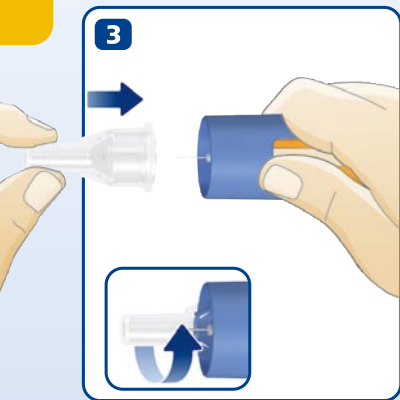
- 1 本品を注射部位に垂直に当て、青色の穿刺ボタンを押します。
注射針が皮膚に刺さります。
 - ・ 穿刺ボタンを押した後に、ダイヤル表示で設定されている量を、再度ご確認ください。
ダイヤルが動いていた場合は、その状態のままダイヤルを回し、注射する量に合わせてください。

! 投与量、注射回数、注射時間、注射する部位等は、必ず主治医の指示に従ってください。

- 2** 注入ボタンを完全に押し込んでください。
- ・ダイアル表示が「0.0」に戻ります。
 - ・完全に成長ホルモンを注入するため、注入ボタンを押した状態で、6秒以上針を刺したままにしてください。
 - ・注入ボタンを押したまま、針を抜いてください。

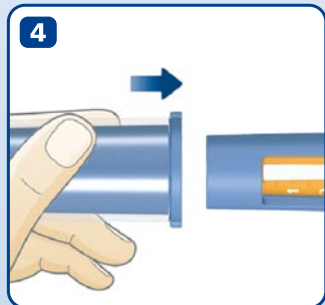
- !** ・ダイアルを回すだけでは、薬液は注入できません。必ず注入ボタンを押してください。
- ・注射後、針を抜くまでは、注入ボタンを押した状態を保ってください。注入ボタンを押している指の力を途中で緩めると、まれにカートリッジ内に血液が混入することがあります。万一カートリッジ内に血液が混入した場合は、新しいノルディトロピン ノルディフレックス注に交換してください。
 - ・注射針をつけずに、投与量を設定して注入ボタンを押さないでください。





- 3** 注射針に針ケースをまっすぐつけます。
針ケースごと回します。
まっすぐ引っぱってはずします。

- 4** 使用後は本品のキャップを閉めてください。



- !** ・ 第三者への感染症の危険を未然に防止するため、使用済みの注射針の廃棄方法については、医療従事者の指示に必ず従ってください。
- ・ 針ケースを斜めからつけると、注射針が針ケースを突き抜けることがあります。
 - ・ 注射後は必ず注射針をはずしてください。注射針は毎回新しいものを、必ず注射直前に取りつけてください（「保管とお手入れ」参照）。

ノルディトロピン ノルディフレックス注が残り少なくなったら

- 1** ノルディトロピン ノルディフレックス注は、カートリッジ内の残量以上、ダイヤルは回りません。残量が、注射する量より少ない場合は、次のいずれかで対処してください。
 - ①新しいものに交換し、空打ちした後、主治医に指示された量を注射する。
 - ②残量分を注射した後、新しいものに交換し、空打ちした後、不足分を注射する。

1



空のノルディトロピン ノルディフレックス注 を取り替える

- 1 ノルディトロピン ノルディフレックス注が空になったときはノルディトロピン ノルディフレックス注を回し、本品から静かに引き抜いてください。注射針をはずした状態で正しく捨ててください。
- ・4～5ページの説明に従って本品に新品のノルディトロピン ノルディフレックス注を入れ、回して固定します。
 - ・引き続き注射の準備をするときは、6～10ページに従って操作を続けてください。

故障かなと思ったら

これらの対処を行っても問題が解決できない場合は、主治医にご相談ください。

現象	対処
空打ちのとき、液が出ない（注入ボタンは完全に押し込める）。	カートリッジの中に気泡が入っています。 気泡が抜け、液が出るまで空打ちを続けてください。 ・ごく小さな気泡は完全に打ち出すことはできませんが、これは故障ではありません。
空打ちのとき、液が出ず注入ボタンが押しにくい（押せない）。	注射針が曲がっている、または針穴が詰まっています。 新しい注射針に交換してください。 ・注射針は6～7ページの説明どおり正しく取りつけてください。 また、使用前に針を曲げたり傷つけたりしないでください。
注射の前に設定用量を変えたい。	ダイヤル表示が必要な mg 数に合うまでダイヤルを回してください。

現象

注射のとき、注入ボタンが押しにくい（押せない）。

対処

注射針が曲がっている、または針穴が詰まっています。

- ・ダイアル表示の数字が、設定した量のままの場合は、ダイアル表示を「0.0」に戻して新しい注射針に交換し、空打ちした後、注射してください。
- ・ダイアル表示の数字が、設定した量から減っている場合（注入ボタンが一部動いた場合）は、設定した量の一部の成長ホルモンが注射されてしまったおそれがあります。主治医に相談してください。
- ・注射針は6～7ページの説明どおり正しく取りつけてください。

ダイアルを回したがノルディトロピンノルディフレックス注から全く成長ホルモンが出ない。

これは故障ではありません。

- ・成長ホルモンを注射するときは、必ず注入ボタンを押してください。ダイアルを回しただけでは成長ホルモンは注射されません。

現象

主治医から指示された量に設定できない。ダイヤルが回らない。

ノルディトロピン ノルディフレックス注 (又は本品) を落としてしまった / ぶつけてしまった。またはノルディトロピン ノルディフレックス注 (又は本品) が正しく動作しているか分からない。

対処

ノルディトロピン ノルディフレックス注はカートリッジ内の残量以上の量を設定できません。次の①、②のいずれかで対処してください。

- ①新しいノルディトロピン ノルディフレックス注に交換し、空打ちした後、主治医に指示された量を注射してください。
- ②残量分を注射した後、新しいノルディトロピン ノルディフレックス注に交換し、空打ちした後、不足分を注射してください。

ノルディトロピン ノルディフレックス注を回し、本品から静かに引き抜いてください。ノルディトロピン ノルディフレックス注 (又は本品) が破損していないことを確認してください。

- ・カートリッジにひび等がないことを確認してください。
- ・5ページの説明に従って本品にノルディトロピン ノルディフレックス注を取りつけてください。
- ・新品の注射針を取りつけてください (6~7ページ参照)。
- ・ノルディトロピン ノルディフレックス注の注射液が出ることを確認してください (8~9ページ参照)。

保管とお手入れ

保 管

本品は、正しく安全に注射できるよう設計された穿刺用補助具です。ある程度の強度は確保してありますが、非常にデリケートな製品です。

- ・ 本品の取り扱いには十分に注意し、落としたり硬いものにぶついたりしないでください。
- ・ 水、ホコリ等は避けてください。
- ・ 注射針は必ず取りはずし、使用後は本品のキャップを閉めてください。
- ・ 本品にノルデイトロピン ノルディフレックス注が装着されているときは、保管ケースごと冷蔵庫に入れ、凍結を避け保管してください。(直射日光や高温にさらさないでください。)
- ・ ノルデイトロピン ノルディフレックス注は使用開始後35日以内に使い切ってください。

本品とノルデイトロピン ノルディフレックス注は、付属のケースに入れて保管してください。ケースの中には予備の注射針が3本入ります。



耐用年数：使用開始日より3年

お手入れ

本品は、汚れを取り除く以外に特別なお手入れを必要としません。

- ・中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。破損の原因になりますので、本品を水に浸さないでください。
- ・ほこりやごみは乾いた柔らかいブラシで払い落としてください。
- ・直接水で洗ったり、油をさしたり、消毒用アルコール綿で拭いたりしないでください。故障の原因となることがあります。

本品の廃棄方法

- ・注射針およびノルディトロピン ノルディフレックス注を廃棄する際は、医療従事者の指示に従ってください。
- ・本品を廃棄する際は、地方自治体が定めた方法に従ってください。

当社は、厳密な品質管理・検査のもとに本製品を皆様のお手元にお届けしておりますが、万一故障や何らかの不具合がある場合は決して使用しないで、主治医に相談してください。

なお、本品の使い方についての疑問・質問は、ノボケア相談室にお問い合わせください。

【お問い合わせ】

ノボケア相談室（フリーダイヤル）

0120-180363

受付：月曜日から金曜日まで

（祝祭日・会社休日を除く）

午前9時～午後6時